

「いま、新潟からコメの将来を考える」

－米をめぐる情勢の激変と今後の行方－

今、日本国内はかつてないほど「コメ」問題に揺れている。

コメ生産日本一を誇る新潟もこの「コメ」問題をどうとらえ、将来を見つめ、どう対応するかが問われている。

日本の食を支えてきたコメについて、行政、生産者、流通者、消費者を越えて、現状を把握し、新潟から持続可能な米の将来について考える。

日時 2025年 7月 7日(月) 13:00～16:00

会場 ホテル イタリア軒 3階 サンマルコ (中央区西堀通7番町1574)

定員 120名 (先着順・無料)

《 第1部 基調講演 》

「米政策 過去・現在・未来」－歴史に学び将来を展望する－



針原 寿朗 氏 元農林水産審議官／住友商事(株)顧問

東京大学法学部卒、農林水産省入省(上級甲・法律)、食糧庁総務部企画課長、内閣官房内閣参事官(内閣官房副長官補付)、大臣官房予算課長、大臣官房総括審議官、総合食料局長、食料産業局長、農林水産審議官を経て現職。

《 第2部 パネルディスカッション 》



○ファシリテーター:

渡辺 好明 氏 (公社)全国農地保有合理化協会 会長
新潟食料農業大学 名誉学長

東京教育大学(経済)卒、農林水産省構造改善局長、水産庁長官、内閣総理大臣補佐官(郵政民営化担当)、新潟食料農業大学学長を経て現職。

○パネリスト: 坪谷利之氏、山崎和美氏、千田法久氏、石井勇人氏、佐藤路登世氏、針原寿朗氏



坪谷 利之 氏

木津みずほ生産組合
理事
新潟県農業法人会
会長



山崎 和美 氏

NPO法人
新潟県消費者協会
会長



千田 法久 氏

千田みずほ(株)
代表取締役社長
(公社)日本炊飯協会
会長



石井 勇人 氏

共同通信アグリラボ
編集長
宮城大学 特任教授



佐藤路登世 氏

(株)日本食糧新聞社
ビジネスサポート本部
チームリーダー
コメ・農業担当



針原 寿朗 氏

元農林水産審議官
住友商事(株) 顧問

主催 公益財団法人 食の新潟国際賞財団

お問合せ 公益財団法人 食の新潟国際賞財団 事務局 (〒951-8063 新潟市中央区古町7番町1010番地)

電話: 025-201-8901 FAX: 025-201-8902 メール: info@niigata-award.jp

ホームページ: <https://www.niigata-award.jp>



Niigata Award

シンポジウム

お申込書

日時 2025年7月7日（月）13：00～16：00

会場 ホテル イタリア件 3階 サンマルコ（入場無料）

お申込み方法

- 必要事項（氏名・所属・住所・電話番号）を記入して2025年6月30日（月）までにEメール（info@niigata-award.jp）にてお申込みください。FAXでのお申込みも受付けております（下記お申し込み記入欄）。
- 先着120名で定員になり次第、締切とさせていただきます。超過の場合のみご連絡いたします。
- 入場整理券は発行いたしません。当日直接会場受付へお越しください。（12時30分～受付開始）
- ご記入いただいた個人情報は、当財団主催事業の開催のご紹介などに使用させていただきます。
- 発熱や咳・咽頭痛などの症状のある方、体調に不安がある方はご来場をお控えください。
- 社会情勢等の変化により、講演会の変更または中止する場合があります。ご了承ください。

FAX用 お申し込み記入欄

個人・会社・団体名 (必須)			
住所 (必須)	〒		
電話番号 (必須)		FAX	
メールアドレス			
参加者氏名 (会社・団体の方は必須、複数可)	所属・役職 (会社・団体の方は必須、複数可)		

お問合せ 公益財団法人 食の新潟国際賞財団 事務局（〒951-8063 新潟市中央区古町7番町1010番地）
電話：025-201-8901 FAX：025-201-8902 メール：info@niigata-award.jp
ホームページ：https://www.niigata-award.jp

※「食の新潟国際賞」は新潟市の補助金を受けて実施しています。